



病院長挨拶



病院長の二見です。チャム&リリ令和4年7月号をお届けします。

コロナ禍で何かと辛抱しなくてはならない状況が続いていて、ストレスが相当に溜まっている！という声をよく耳にします。そんな中、家族でごんまりした旅行をとお考えの方も多いのではないのでしょうか。自分も家族旅行、とりわけ温泉に泊まるのが大好きで、信州に短期間住んでいたことにより、温泉ラバーに一層の拍車がかかってしまいました。

そんな自分が、行きたいけれど行けない、超予約困難な幻の温泉宿が北長野にあります。そこは、HPはなく、ネット予約もできません。電話予約のみで1年先まで予約が一杯です。しかし、その旅館は年末年始やお盆など、旅館業でいういわゆるかき入れ時はお休みしていて、年間1か月ぐらいは泊まることはできません。それはなぜか？「従業員も休みたい時期は同じなので、しっかり休んでもらう。」という経営者の方針だからです。その成果でしょうか、口コミ評価では従業員のサービス、接客ほかすべての分野で毎回、例外なく最高レベルです。

県立病院にこれを（1か月の休館 etc）そっくり当てはめることは難しいです。しかし、よい医療は健康で心身ともに元気な医療従事者から生まれることに間違いはありません。

今年度は特に職員の仕事環境や労働時間、年休取得に配慮し、より安心、安全、満足が得られる医療が提供できるよう、努めて参ります。令和4年度も小児センターをよろしくお願ひいたします。

【理 念】

主に難治・慢性疾患の子どもを対象とした医療・保健・療育・福祉サービスの県の中核機関として、安心・信頼・満足の得られる医療・ケアの包括的なサービス提供を行います。

【基本方針】

- 高度な専門知識と技術の向上に努め、良質で安全な科学的根拠に基づいた医療を、十分な説明と納得の上で提供します。
- 地域の医療、保健、療育、福祉、教育機関との機能分担・連携を図ります。
- 小児の医療、保健、療育、福祉にたずさわる専門家の育成、学生教育への協力および臨床研究を通じて、県下の小児保健医療の発展と向上に貢献します。
- 県立病院の使命としての政策医療を推進します。

医師紹介

今年度第1号となる今回は、当センター各診療科の医師をご紹介します

小児科

小児科外来では以下のとおり、多様な専門性外来を開設しています。

今年度から、新たにアレルギー科の常勤医が着任いたしました。(阿部医師)

今年度から、非常勤外来だった内分泌・代謝科に常勤医師が着任いたしました。(松井医師)

- ・総合内科
- ・神経内科
- ・神経筋外来
- ・てんかん外来
- ・遺伝外来
- ・発達外来・こころの診療科外来
- ・アレルギー科
- ・リウマチ科
- ・内分泌・代謝科
- ・肥満外来
- ・予防接種



かとう たけお
加藤 竹雄

【主たる専門】 小児神経・てんかん

【趣味】 映画・音楽鑑賞・読書

【ご挨拶】 これまでの診療経験を生かし、県民の幅広いニーズに少しでもお応えできるように頑張ってお参ります。皆様からの温かい叱咤激励のほどよろしくお願い致します。



しばた みのる
柴田 実

【主たる専門】 てんかん、神経発達症、障害児医療

【趣味】 ドライブ、ネットブラウジング

【ご挨拶】 子どもの成長、発達を応援したくて小児科医(小児神経科医)になりました。疾患を抱えた患者や家族の不安に寄り添いながら、より良い生活ができるよう、お手伝いしたいです。



のざまき ふみひと
野崎 章仁

【主たる専門】 小児神経、遺伝

【趣味】 漫画、音楽

【ご挨拶】 小児神経全般、遺伝、栄養に関する診療に力を入れています。地域の小児医療に貢献できるように、引き続き努力をしていきます。



まつい かつゆき
松井 克之

【主たる専門】 小児内分泌、小児糖尿病

【趣味】 BBQ

【ご挨拶】 小児診療は子どもたちの未来に直結するため、子どもたちの今を良くするだけでなく、子どもたちの将来を意識した関わりを心がけた診療を心がけています。

低身長や思春期に関する成長障害など一般的な疾患で質の高い医療を提供するのは勿論のこと、小児糖尿病に関しては滋賀県で唯一の専門医として、より高いレベルの診療を提供できるようにスタッフ一同で頑張りたいと思います。





あべ じゅんや
阿部 純也

【主たる専門】 小児科全般、免疫アレルギー、リウマチ膠原病、事故炎症性疾患

【趣味】 スポーツ観戦、ガーデニング

【ご挨拶】 宜しくお願いします。運と縁に恵まれてきたことを感謝して、恩返ししていきます。



もり あつし
森 篤志

【主たる専門】 小児神経全般、てんかん

【趣味】 ダイビング（この頃はまったく来ていませんが・・・）

【ご挨拶】 お子様とご家族様によりよい医療を提供できるように、スタッフ間で連携をとりながら、地域医療に貢献できたらと思います。今年度もよろしくお願ひいたします。



ひえしまいくこ
日衛嶋郁子

【主たる専門】 小児神経

【趣味】 ヨガ

【ご挨拶】 一度離職しましたが、2020年10月に戻ってきました。小児神経全般と、乳幼児の発達障害の早期の診断と介入について、地域と連携しながら関わっていきたいと思います。



てらさき えいすけ
寺崎 英佑

【主たる専門】 小児科全般

【趣味】 アウトドア

【ご挨拶】 小児神経内科領域を専門的に勉強したく当施設の研修を希望致しました。急性期から慢性的な疾患まで幅広く、その重症度、疾患の多様性もあり、患者様およびその家族と多くの職種が連携して診療に携わる必要があります。特に重症心身障害児のケアに関心があり、患児およびそのご家族のサポートができるよう精進して参ります。よろしくお願ひ申し上げます。

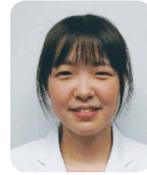


いしはらまりこ
石原万理子

【主たる専門】 小児神経全般

【趣味】 温泉に入ること

【ご挨拶】 一人一人のお子様と御家族様に真摯に向き合い、よりよい医療を提供させて頂けるよう努めて参ります。お子様の発達や体調でのご心配事など何でも気軽にご相談ください。



よしだ まい
吉田 真衣

【主たる専門】 小児科全般

【趣味】 旅行

【ご挨拶】 皆さまが自然に笑顔になれるよう、寄り添いながら診療していきたく思います。よろしくお願ひ申し上げます。



いのうえ けんじ
井上 賢治

【主たる専門】 小児神経、神経筋疾患

【趣味】 ゲーム、映画鑑賞

【ご挨拶】 少しでもみなさんのお力になれるように尽くします。遠慮なくご相談ください！





おおいわ かおり
大岩 香梨

【主たる専門】小児科一般、小児アレルギー

【趣味】温泉旅行

【ご挨拶】子どもたちが健康に笑顔で過ごせるように尽力いたします。



しもぞの ふみこ
下園 芙紗子

【主たる専門】股関節、足の外科

【趣味】旅行 食べること

【ご挨拶】小児センター10年目を迎えました。2児の母となり、患者さん一人ひとりが自分の子だったらどうするか、考えながら診療しています。地域の皆様のお役に立てるよう日々努力して参ります。よろしくお願いたします。



はまだ しゅう
濱田 周

【主たる専門】小児科

【趣味】美味しい出汁をとる事

【ご挨拶】より良い医療を行えるよう精進します。



そうえん みつる
宗園 充

【主たる専門】小児整形全般、脚延長等

【趣味】ドライブ

【ご挨拶】四肢の障害や短縮・変形など整形外科分野についてお困りであれば何でもご相談ください。他科や他業種との連携はもちろん、地域の医療機関とも連携をとり、地域社会に少しでも貢献できるように頑張ります。

整形外科

小児整形外科に関するあらゆる疾患を総合的に治療いたします。



つかなか みさこ
塚中 真佐子

【主たる専門】小児股関節・小児整形全般

【趣味】沖縄三線

【ご挨拶】近年、小児整形疾患は稀な疾患となり、一般整形外科の先生方には評価・診断・治療で苦労される場面も多いかと思えます。気軽に相談できる、顔の見える小児整形外科医として、県内外の医療機関および大学病院等教育機関と連携し、地域医療と若手整形外科医の教育に貢献したいと思います。



みわ あきこ
三輪 晶子

【主たる専門】一般整形外科、外傷、スポーツ

【趣味】テニス

【ご挨拶】お子様と保護者の皆様に分かりやすい説明を心がけ、少しでも不安を取り除けるように努めます。
地域の小児医療に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



耳鼻いんこう科

小児のための難聴センターとして県内で大きな役割を果たしているほか、嚥下専門外来も開設しています。



なかい まさこ
中井麻佐子

【主たる専門】 小児耳鼻咽喉科一般、小児難聴

【趣味】 珈琲時間、お昼寝

【ご挨拶】 耳鼻科は常勤医2名、聴覚・嚥下領域の言語聴覚士3名の体制で、お子さん一人ひとりに寄り添えるよう日々診療に取り組んでおります。これからもお力添えをよろしく申し上げます。



たけだ きょうか
竹田 叶佳

【主たる専門】 手術麻酔

【趣味】 映画鑑賞、ドライブ

【ご挨拶】 手術を受けるお子様やそのご家族が安心できるように、常に丁寧に安全な麻酔を心掛けております。手術や麻酔への不安や疑問など、お気軽にご相談ください。

眼科

外来診療や手術のほか、視野検査などの特殊検査も予約制で行っています。



と な り さ
十名 理紗

【主たる専門】 小児難聴

【趣味】 旅行

【ご挨拶】 地域の小児耳鼻いんこう科の医療に貢献できるように、精進していきたいと思っております。



えだ しょうへい
江田 祥平

【主たる専門】 小児眼科、斜視

【趣味】 サッカー観戦、映画鑑賞

【ご挨拶】 眼にとって小児期は視力発達の大事な時期です。弱視や斜視など知っているようで知らないことも多くあります。分からないことがあれば気軽に質問してください。待ち時間でご迷惑をおかけすることも多いですが、受診してよかったと感じていただけるように精一杯努めさせていただきます。

麻酔科

手術での麻酔業務を主に行っています。

今年度より新たに1名、常勤医師が着任いたしました。（竹田医師）



いとう ゆき
伊藤 有紀

【主たる専門】 手術麻酔

【趣味】 読書

【ご挨拶】 お子様とご家族が安心して手術を受けられるように安全な麻酔管理に努めます。麻酔に関して不安な点があれば相談してください。よろしくお願い致します。



リハビリテーション科

理学療法士・作業療法士によるリハビリテーションを実施しており、必要に応じてリハビリテーション入院も行っています。



おぎ ゆうこ
尾木 祐子

【主たる専門】小児リハビリテーション

【趣味】カメラ・スポーツ（最近は見る方専門）

【ご挨拶】より良いリハビリテーションを子供さんやご家族さんと一緒に出来るよう、スタッフ一丸で取り組みます。リハビリ室入ってすぐの小部屋にいますので、お気軽にお声掛け下さい。

こころの診療科



ひまし きわこ
白指 沢子

【主たる専門】児童精神科

【趣味】読書

【ご挨拶】児童精神科の研修を受けて昨年秋に滋賀に帰ってきました。子どもとご家族に寄り添える丁寧な医療を目指して頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



非常勤外来の紹介



小児外科 上林 エレーナ 幸江 医師

心臓内科 平田 拓也 医師

美馬 隆宏 医師

神経内科 藤井 達哉 医師

こころの診療科 辻本 哲士 医師

アレルギー科 楠 隆 医師

内分泌・代謝科 長井 静世 医師

丸尾 良浩 医師

頭痛外来 下村 英毅 医師

泌尿器科 上仁 数義 医師

腎臓内科 坂井 智行 医師

眼科 寺井 朋子 医師

形成外科 吉川 勝宇 医師

勝部 元紀 医師

齊藤 晋 医師

整形外科 谷田 司明 医師

共田 義秀 医師

脳神経外科 北条 雅人 医師

発達支援 阪上 由子 医師

小児看護専門看護師のご挨拶

2020年に、小児看護専門看護師の資格を取得し、健康問題を抱える患者さんやそのご家族、また、子育て中のご家族の支援に携わっています。小児看護専門看護師は、子どもたちが健やかに成長・発達していけるように療養生活を支援し、他の医療スタッフと連携して水準の高い看護を提供することを、目標としています。



当センターは、医療的ケアが必要な方、慢性的な疾患（てんかんや神経・筋疾患など）、発達の支援が必要な方、整形外科疾患など、長期にわたって医療・保健・福祉のサポートを必要とされている方々が、多く通院されています。私が、小児専門看護師を志したのは、子どもたちが、健やかに成長・発達できるよう、在宅療養の場となる土台を築き、家族みんなが安定・充実した生活が送れるよう、医療・保健・福祉・そして教育へとつなぐ役割でありたい、という思いからでした。病気を持つわが子と向き合うご家族、初めて子育てを経験し、子どもの急な体調の変化に不安でいっぱいのご家族に寄り添うこと、そしてなによりも、疾患や障がいを持つ子ども自身に寄り添い、あらゆる可能性が広がるよう、一緒に悩み、1つ1つ解決していけたら、と考えています。今まで、当センターで働いてから、私自身が、幾度も子どもとその家族が、持つ力に魅せられてきました。私たち看護師は、患者さんの悩みを一緒に解決できることで、患者さんとそのご家族の頑張る力を分けてもらっています。小さな心配事、誰に相談したらいいかわからないことなど、なんでもかまいません。看護外来で、お待ちしております。子どもの健康、子育てに関する相談がありましたら、いつでもお気軽にお声掛けください。

看護外来の紹介

看護外来では、毎日、スタッフが1名常駐しており、ご家族の様々なニーズにお応えしています。「注入の方法で、困っていることがあるんだけど。」「皮膚トラブルが起きて、どんなケアをしたら良くなる?」「学校や保育園で、困っていることがあるんだけど。」など、在宅生活におけるあらゆる困りごとの相談に対応しています。質問によっては、その分野の専門の看護師（認定看護師：皮膚排泄ケア、慢性呼吸器疾患看護、小児救急、感染管理、小児看護専門看護師、アレルギーエデュケーター、アレルギー疾患療養指導士）が、お応えいたします。そして、近年注目されるようになった、移行期支援についても、ご相談をお受けしております。移行期支援とは、子どもから大人へ自立していく患者さんが、生涯にわたり適切な医療を受けられるよう、小児診療科から成人診療科へシームレスにつなげる事です。患者さんにご家族のニーズに合わせ、適切な診療と療養につなぐことが、求められています。

また、相談だけではなく、子どもとご家族の成功体験や、成長を一緒に喜べるうれしい報告にも、来ていただいています。ぜひ、みなさまの日々のお声をお聞かせください。外来スタッフ一同、お待ちしております。



看護外来で大切にしていること



- 子どもの成長発達に合わせて、安心して生活できるような環境を、家族と一緒に考える
- 家庭での療養生活を考え、家族が無理なく安全に援助できる方法を一緒に考える
- 家族の力を信じる
- 家族や親が子どものケアを行なう機会や親としての成長機会を奪わない



診療科等のご案内

◆ 診療科目

小児科（総合内科・神経内科・アレルギー科・遺伝科）

こころの診療科（精神科）、整形外科、小児外科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、内分泌・代謝科・リウマチ科

◆ その他の外来

予防接種、肥満、発達障害、ダウン症

- 内科系：頭痛、心臓内科、腎臓内科
- 外科系：泌尿器科、脳神経外科、形成外科

◆ 病床数 100床

ご利用案内

◆ 外来診療

- 小児科（総合内科）を除き、原則として予約制です。
- 診療時間
午前 9時00分～午後 5時00分
- 予約受付時間
午前 8時30分～午後 5時00分
- 休診日
土・日・祝日・年末年始

◆ 初診時の注意点

- 0～18才未満の方を対象としています。

◆ 初診時に持参いただくもの

- 保険証（国保・協会健保・共済等）
：受診時毎月提示してください。
- 母子健康手帳（乳幼児の場合・こころの診療科受診の場合）
- 医療券（公費負担をご利用の場合）

★予約直通電話：
077-582-8425★

小児科（総合内科）は予約なしで
受診していただけます。

診療受付は午前11時30分（月～金）までです。

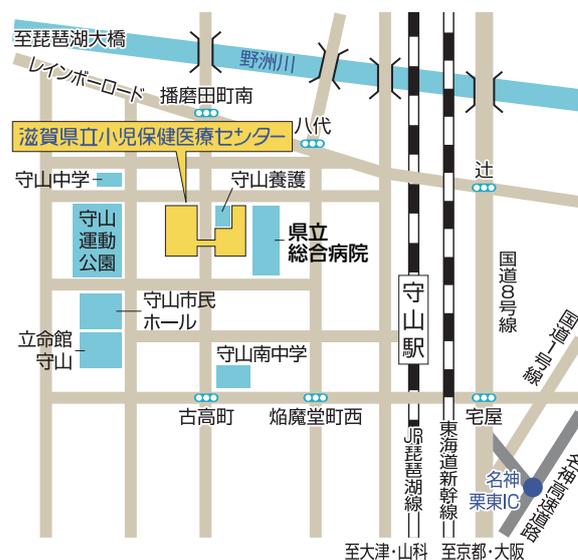
地域医療連携室ご利用案内

- 受付時間 月曜日～金曜日
午前9時00分～午後4時30分
（土、日、祝日、年末年始は除く）
- 直通電話 077-582-6222
- FAX番号 077-582-6276

滋賀県予防接種センターのご案内

- 当院では、県の指定を受けて「滋賀県予防接種センター」を設置しています。
- 予防接種センターでは、下記の業務をしています。
 - ① 予防接種要注意者への予防接種の実施
 - ② 予防接種に関する知識や情報の提供
 - ③ 予防接種に関する相談対応
- 予防接種に関する相談日は下記のとおりです（年末年始・祝日を除く）。
火曜日（9:00～12:30、13:30～16:30）
水曜日（9:00～12:00）
木曜日（13:30～16:30）
- 相談電話／FAX 077-582-6296（直通）
- メールアドレス
yobou@mccs.med.shiga-pref.jp

交通のご案内



- 電車 JR琵琶湖線 守山駅下車 徒歩約20分
- バス 近江バス 守山駅～小児保健医療センター前 約12分
江若バス 堅田駅～小児保健医療センター前 約25分
- 車 名神高速道路 栗東ICから 約15分

滋賀県立小児保健医療センター （編集発行）

〒524-0022 滋賀県守山市守山五丁目7番30号
TEL ● 077-582-6200 FAX ● 077-582-6304
H P ● <http://www.pref.shiga.lg.jp/mccs/index.html>